

平成27年度 事業報告書

第1 社会福祉事業

1 法人運営事業

(1) 法人運営

ア 平成27年度理事会・評議員会等開催状況

| 月 日 | 会議名 |
|----------------|-----------|
| 平成27年 5月7日 | 法人監査 |
| 5月11日 | 第1回正副会長会議 |
| 5月18日 | 第1回理事会 |
| 5月25日 | 第1回評議員会 |
| 6月15日 | 第1回感謝状贈呈式 |
| 6月15日 | 第2回正副会長会議 |
| 7月1日 | 第2回理事会 |
| 12月11日 | 第3回正副会長会議 |
| 12月18日 | 第3回理事会 |
| 12月25日 | 第2回評議員会 |
| 平成28年 2月29日 | 第4回正副会長会議 |
| 3月14日 | 第5回正副会長会議 |
| 3月22日 | 第4回理事会 |
| 3月30日 | 第3回評議員会 |

イ 会員の募集結果

7月に会員募集を行いました。会費の5割は各支会に地域福祉事業費として助成し、残りの5割は市全体の地域福祉推進のために活用しました。

会員の募集結果は、次のとおりです。

| | 口数 | 金額（円） |
|------|-------|-----------|
| 一般会員 | 6,542 | 3,272,000 |
| 特別会員 | 24 | 24,000 |
| 法人会員 | 66 | 197,000 |
| 合 計 | | 3,493,000 |

ウ 啓発事業（一般募金配分金事業・歳末たすけあい募金配分金事業）

広報編集委員会を開催し、広報紙「岩倉みんなのふくし」を年4回（6月1日、9月1日、12月1日、3月1日）発行し、市内全戸に配布しました。

視覚障害者には、音訳CDをボランティア団体「岩倉市音訳の会あめんぼ」の協力を得て作成し、岩倉市広報と併せて発送しました。

エ 職員人材育成事業

職員の資質向上を図るため、研修会に参加しました。

参加結果は、次のとおりです。

(単位：人)

| 研修名 | 参加者数 |
|------------------|------|
| マイナンバー事務取扱者研修 | 1 |
| 地域包括支援センター職員基礎研修 | 1 |
| 主任介護支援専門員資質向上研修 | 1 |
| 生活支援コーディネーター養成研修 | 1 |

オ 福祉サービス苦情解決事業

福祉サービスを提供する事業者として、利用者からの苦情の適切な解決に努めるため、平成14年6月に福祉サービスに関する苦情解決規程を制定しました。

また、平成15年2月には苦情解決に社会性や公平性を確保するため第三者委員を設置しました。

平成27年度の実績はありませんでした。

(2) 献血事業

献血の増進を図るため、ポスターの掲示やチラシの配布、本会及び岩倉市広報等によるPR活動を実施し、地域及び職域の協力を得て、延べ13会場で献血を実施しました。

実績は次のとおりです。

| 区分 | 実施日 | 会場 | 受付数 (人) | 献血者数 (人) | | 否数 (人) | 総採血量 (ℓ) |
|-----------|--------------------|---------------------------|------------|----------|-------|-----------|-------------|
| | | | | 200ml | 400ml | | |
| 地域 | 4月4日 (土) | 八剣憩いの広場 (桜まつり) | 76 | 8 | 55 | 13 | 23.6 |
| | 7月5日 (日) | ユニー株式会社ピアゴ八剣店 | 70 | 6 | 56 | 8 | 23.6 |
| | 11月7日 (土) | 岩倉市総合体育文化センター (ふれ愛まつり) | 78 | 4 | 61 | 13 | 25.2 |
| | 11月8日 (日) | | 88 | 2 | 64 | 22 | 26.0 |
| | 平成28年 1月3日 (日) | ユニー株式会社ピアゴ八剣店 | 54 | 0 | 47 | 7 | 18.8 |
| | 3月13日 (日) | ユニー株式会社アピタ岩倉店 | 71 | 4 | 54 | 13 | 22.4 |
| 小計(A) | | | 437 | 24 | 337 | 76 | 139.6 |
| 職域 | 5月26日 (火) | 岩倉市役所 | 56 | 2 | 46 | 8 | 18.8 |
| | 9月15日 (火) | 岩倉市役所 | 59 | 7 | 45 | 7 | 19.4 |
| | 平成28年 1月22日 (金) | ミヨシ油脂株式会社 名古屋工場 | 24 | 2 | 18 | 4 | 7.6 |
| | 1月26日 (火) | 岩倉市役所 | 51 | 3 | 44 | 4 | 18.2 |
| | 1月27日 (水) | 石塚硝子株式会社 岩倉工場 | 89 | 11 | 71 | 7 | 30.6 |
| | 2月8日 (月) | 岩倉市消防署 | 9 | 0 | 9 | 0 | 3.6 |
| | 2月10日 (水) | 中部電力株式会社 岩倉電力センター | 19 | 1 | 15 | 3 | 6.2 |
| | 2月23日 (火) | 医療法人知邑舎岩倉病院 | 23 | 0 | 20 | 3 | 8.0 |
| 小計(B) | | | 330 | 26 | 268 | 36 | 112.4 |
| 合計(A)+(B) | | | 767 | 50 | 605 | 112 | 252.0 |

また、献血の実施にあたり、下記団体等のご協力をいただきました。

| 団体名等 | 協力内容 |
|------------------------------|--|
| 各区 | ポスターの掲示及びチラシの回覧 |
| 岩倉ライオンズクラブ | 桜まつり及びふれ愛まつりの献血実施時に広報活動及び献血者への記念品(洗剤)の寄贈 |
| 岩倉市婦人会（日本赤十字社愛知県支部岩倉市赤十字奉仕団） | 献血実施時の受付 |
| 日本ボーイスカウト岩倉第1団 | 桜まつり及びふれ愛まつりの献血実施時に広報活動（チラシの配布等） |
| 愛知さくらライオンズクラブ | 桜まつりの献血実施時に広報活動（チラシの配布等） |
| 日本マクドナルド株式会社岩倉店 | 献血者への記念品（ハンバーガー引換券）の寄贈 |

2 地域福祉活動事業

(1) 支会活動事業

ア 支会活動推進委員会

支会における地域住民の主体的な福祉活動が円滑に実施されるよう、各支会長・副支会長をはじめ関係者による支会活動推進委員会を開催しました。

開催結果は、次のとおりです。

| 開催日 | 主な議題 |
|------------|---------------------|
| 5月15日 | ・平成27年度支会活動事業計画について |
| 平成28年3月29日 | ・平成27年度支会活動事業報告について |

イ 支会事業

各支会において、地域の実情に合わせた独自の福祉事業を推進しました。

また、支会ごとに、主に高齢者を対象にしたふれあい・いきいきサロンが実施されました。

事業内容は、次のとおりです。

| 支会 | 事業内容 | 時期 |
|------|---|--|
| 北支会 | 80歳の集い 寝たきり高齢者友愛訪問・敬老祝品贈呈 ご近所のおじいちゃん・おばあちゃんと遊ぶ会 古い道具と昔の暮らし 重度障害者・ひとり暮らし高齢者友愛訪問 餅つき体験（ふれあい・いきいきサロン） 縄ない体験（ふれあい・いきいきサロン） 新入学児童祝品贈呈 | 9月 9月 9月 10月 12月 12月 12月 3月 |
| 上支会 | 本町(上市場・北口・門前)ふれあい・いきいきサロン 西市町・新柳町・新柳町1区ふれあい・いきいきサロン 泉町ふれあい・いきいきサロン 鈴井町ふれあい・いきいきサロン 80歳の集い | 4、10月 5、10月 4、10月 4、10月 9月 |
| 中支会 | あいさつ運動 新入学児童へ祝品贈呈 児童遊園・通学路の安全点検パトロール ふれあい昼食会 歌笑ショー（ふれあい・いきいきサロン） わら細工（ふれあい・いきいきサロン） | 毎月1～2回 4月 5月 6月 9月 12月 |
| 下支会 | 新入学児童へ祝品贈呈 見学交流会 区盆踊りへの協力 ふれあい昼食会（80歳以上） 寝たきり高齢者・重度障害者への友愛訪問 さわやか健康体操（ふれあい・いきいきサロン） おしゃべりサロン（ふれあい・いきいきサロン） | 4月 6月 8月 10月 12月 毎月2回 奇数月 |
| 団地支会 | ふれあい見学会 ふれあい茶話会（ふれあい・いきいきサロン） 団地夏祭り協力 団地支会敬老会協力 団地餅つき大会協力 ふれあいランチ倶楽部 見守りサポート懇談会 | 5月 7月 7月 9月 12月 2月 2月 |
| 西支会 | 新入学児童への祝品贈呈 ふれあい昼食会 80歳の集い 苗植え・収穫祭（ふれあい・いきいきサロン） 餅つき大会 | 4月 5、10月 9月 9、12月 1月 |
| 南支会 | ひとり暮らし高齢者ふれあい昼食会 大型紙芝居 みなみ悠々サロン（ふれあい・いきいきサロン） しめ縄づくり 新入学児童への祝品贈呈 | 5月 7月 10月 11月 3月 |

ウ 使用済み切手等の収集活動

支会を通じた地域の回覧板による収集と、岩倉郵便局及びふれあいセンターに回収箱を設置し、使用済み切手等を収集しました。

収集した使用済み切手等は、ボランティア団体「ラッコの会」の整理を経て、障害者の理解啓発の資金等として活用されています。

使用済み切手の収集実績は、16.2kgでした。

(2) 福祉機器貸出事業

平成27年度の車いす、電動ベッド、(貸出期間3か月)在宅介護支援図書・ビデオ等の貸出し状況は、次のとおりです。

| | 貸出し延べ件数(件) | 平成27年度末所有数(台) |
|-----------|------------|---------------|
| 車いす(9台購入) | 246 | 58 |
| 電動ベッド | 44 | 8 |

*件数は3か月を1件として集計。

3 地域福祉計画推進事業

「安全・安心・快適に暮らせるまち いわくら」を基本理念とする、岩倉市の地域福祉の総合的な計画として策定された地域福祉計画を、住民、行政と協働して推進に努めました。

実施結果は、次のとおりです。

| 組織体制 | 内 容 | |
|-------------|--|-------------------|
| 地域福祉計画推進委員会 | 計画の進行管理 | |
| いわくら福祉市民会議 | 交通・安全・防災システム部会 ----- 自転車マナー啓発事業、災害啓発事業 | |
| | 保健・医療・福祉・教育部会 ----- 健康ウォーキング事業 | |
| | 居住環境・まちづくり部会 ----- 公園で遊ぼう事業 | |
| | 地域・コミュニケーション部会 ----- あいさつ運動事業、地域の居場所事業 | |
| | 地域福祉推進フォーラム ----- 講演会、部会の各種事業報告、情報交換 | |
| | いわくらあんしんねっと | 専門職部会、地域福祉協力者団体部会 |
| | | 顔の見える連携交流会 |

4 ボランティアセンター活動事業

(1) ボランティアセンター活動事業

ア ボランティアセンター運営委員会

ボランティアセンターの運営を円滑に行うため、ボランティアセンター運営委員会を開催しました。

開催結果は、次のとおりです。

| 開催日 | 主な議題 |
|----------------|---|
| 5月29日 | ・平成27年度ボランティアセンター事業計画について ・第31回いわくら福祉フェスティバルについて |
| 10月26日 | ・第31回いわくら福祉フェスティバルについて ・地域福祉講演会について ・日常生活自立支援事業について |
| 平成28年 3月11日 | ・平成28年度ボランティアセンター事業計画について ・平成28年度ボランティア養成講座について |

イ ボランティア養成等各種講座（一般募金配分金事業）

ボランティアセンター企画部会において企画・立案・運営した講座の他に、ボランティアセンター登録団体の協力を得て講座を開催しました。手話奉仕員養成講座入門課程については、市からの受託事業として実施しました。

開催結果は、次のとおりです。

| 講座名 | 回数 | 受講者 (人) | 修了者 (人) |
|----------------------|----|------------|------------|
| 手話奉仕員養成講座入門課程（市受託事業） | 18 | 11 | 7 |
| 要約筆記奉仕員養成講座 | 5 | 6 | 5 |
| 音訳ボランティア養成講座 | 20 | 4 | 4 |
| 点訳ボランティア養成講座 | 8 | 4 | 3 |
| 災害ボランティア講座 | 1 | 34 | 34 |
| 福祉教育講座 | 1 | 396 | |
| 合計 | | 455 | 53 |

ウ ボランティア相談

毎週月曜日から金曜日までの午前8時30分から午後5時まで、ボランティア相談を受け付けました。

また、ボランティアセンター相談窓口部会の相談員による相談受付を、火曜日及び木曜日の午前10時から正午まで実施しました。

相談受付件数は、次のとおりです。

| 内容 | 件数 |
|------------------|----|
| ボランティア活動の情報を知りたい | 2 |
| ボランティア活動を始めたい | 8 |
| 活動上の悩みについて | 4 |
| ボランティアを頼みたい | 25 |
| その他 | 3 |
| 合計 | 42 |

エ ボランティアセンター登録

登録数は、次のとおりです。

| 区 分 | 登録数 |
|-----|-------|
| 団体 | 33 団体 |
| 個人 | 22 人 |

登録団体は、次のとおりです。

| 団体名 | 活動内容 |
|------------------|-----------------------|
| あゆみの会 | 高齢者施設でのボランティア活動（歌など） |
| 友愛訪問むぎの会 | ひとり暮らし高齢者への友愛訪問活動等 |
| たんぽぽ | 高齢者施設でのボランティア活動（歌など） |
| 岩倉ボランティアサークル | 子ども対象の行事等のレクリエーション指導 |
| 岩倉市子ども会連絡協議会 | 子ども会活動の指導・連絡調整 |
| 南中ボランティアサークル | 国際協力・地域行事への参加 |
| 岩倉スカウト育成会 | 街頭募金活動・清掃美化活動や青少年育成活動 |
| Let's（レッツ） | 小学校での授業前英語活動等 |
| 岩倉図書ボランティアネットワーク | 図書ボランティア活動や情報交換及び学習活動 |
| さくらんぼ | 乳幼児親子の交流や育児相談 |
| 岩倉点字くすのきの会 | 点字図書の作成等 |
| 岩倉市音訳の会あめんぼ | 月刊ドラゴンズや市広報等の音訳CDの作製 |
| 岩倉市要約筆記サークルさくら | 難聴者・中途失聴者に対する筆記通訳等 |
| 手話サークルこいのぼり（昼の部） | 手話の学習・通訳等 |
| 手話サークルこいのぼり（夜の部） | 手話の学習・通訳等 |
| みのりの里ボランティアの会 | 知的障害者授産施設内で作業の手伝い |
| 明るい社会づくり推進協議会 | アフリカへ毛布を送る活動 |
| 岩倉青年会議所 | 岩倉のまちづくり活動等 |
| 岩倉市老人クラブ連合会 | 高齢者の仲間づくり、健康づくりと相互支援 |

| | |
|--------------------|-------------------------------|
| 岩倉の水辺を守る会 | 五条川とその周辺の清掃及び環境保護活動 |
| 岩倉市国際交流協会 | 外国人の相談・支援、交流活動 |
| いわくら塾 | 観光ガイドボランティア等まちづくり推進活動 |
| いわくら・ユニバーサルデザイン研究会 | ユニバーサルデザインの普及と啓発活動 |
| ラッコの会 | 使用済み切手等の整理 |
| リリオの会 | メダカを通しての環境保護活動等 |
| 岩倉市婦人会 | 地域福祉推進活動等 |
| 岩倉防災ボランティアの会 | 防災啓発、ボランティア支援本部におけるコーディネーター活動 |
| 日曜大工自助具友の会 | 体の不自由な方への自助具の作成 |
| HLC ふれあい塾 | パソコンの普及を図り、高齢者の生きがい、見守りに寄与する |
| 岩倉生涯学習市民の会 | 経験、技能を活かした地域社会への貢献 |
| ハラウ ピオ ケ アヌエヌエ | 施設訪問にてフラダンスの披露等 |
| 岩倉民踊クラブ | 行事での民踊披露、施設訪問 |
| 美楽食の会 | お花やお茶の体験をとおして、思いやりの心を育む |

オ 各種ボランティア活動団体への支援・協力

ボランティアセンター登録団体やボランティア連絡協議会の円滑な活動を支援するために、必要に応じて会議等に参加しました。

カ 福祉フェスティバル（一般募金配分金事業）

いわくら市民ふれ愛まつり2015（11月7日・8日）において、福祉とボランティアの啓発を目的として、福祉フェスティバルを開催しました。

アリーナ会場では、「広げよう愛 つながる福祉とボランティア」をテーマとし、福祉ボランティア活動の展示紹介・実演などを行いました。その他、赤い羽根作品コンクール優秀作の92作品の展示と表彰式を行いました。

また、バザール会場では、福祉模擬店、献血コーナーを設置しました。

開催結果は、次のとおりです。

（単位：人）

| | コーナー名 | 参加人数 |
|-----|------------------|-------|
| 7日 | 高齢者疑似体験コーナー | 73 |
| | 防災ボランティアコーナー | 120 |
| | 自助具紹介コーナー | 60 |
| | 認知症ケアアドバイザーコーナー | 83 |
| | 民生委員児童委員コーナー | 110 |
| | ボランティア相談コーナー | 98 |
| 8日 | 点字体験コーナー | 109 |
| | 要約筆記体験コーナー | 94 |
| | 音訳体験コーナー | 191 |
| | 手話体験コーナー | 80 |
| | ユニバーサルデザイン紹介コーナー | 100 |
| 両日 | 赤い羽根共同募金クイズコーナー | 268 |
| | 地域包括支援センターコーナー | 289 |
| 合 計 | | 1,675 |

キ 災害ボランティア活動事業

災害時に、被災住民の速やかな自立復興を行うボランティア活動を効率的・効果的に展開するために、次の事業を行いました。

なお、地域ボランティア支援本部設置訓練（8月30日 曾野小学校）は雨天のため中止となりました。

- ・地域ボランティア支援本部運営資器材整備（文具、整理ケースなど）

(2) 福祉教育事業

市内全ての小中学校を福祉協力校に指定し、児童・生徒を対象に、社会福祉への理解と関心を高め、ボランティアや社会連帯の精神を養うことを目的に、福祉に関する実践学習及び社会福祉施設での体験学習の機会を提供しました。

開催結果は、次のとおりです。

ア 福祉実践教室（一般募金配分金事業）

開催結果は、次のとおりです。

| 学校名 | 開催日 | 対象学年 | 人数(人) | 実施科目 | | | | | | | | |
|------|----------------|------|-------|------|-----|----|------|---------------------|------------------|------------------|---|----------------------------|
| | | | | 手話 | 車いす | 点字 | 要約筆記 | 似高 体齢 験者 擬 | 盲 人 体 験 | 音 訳 体 験 | イ ン サ ル ニ デ バ ザ ー | ド セ ラ ク ピ ー |
| 岩倉北小 | 10月7日 | 5 | 149 | ○ | ○ | ○ | | ○ | | | | ○ |
| 岩倉南小 | 5月26日 | 4 | 80 | | ○ | ○ | | | ○ | | | |
| 岩倉東小 | 6月9日 | 3・4 | 55 | ○ | ○ | | | ○ | | | | ○ |
| 五条川小 | 7月13日 | 4 | 57 | | | ○ | | | | | | |
| | 9月10日 | | | | | | | | | ○ | | |
| | 9月17日 | | | | | | | | | ○ | | |
| | 10月15日 | | | | ○ | | ○ | | | | | |
| 曾野小 | 平成28年 1月26日 | 6 | 89 | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | | | |
| 岩倉中 | 10月23日 | 1 | 286 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | |
| 南部中 | 6月16日 | 1 | 138 | ○ | ○ | ○ | | ○ | | ○ | ○ | |

イ 青少年等ボランティア福祉体験学習実施結果

夏休みを利用して中学生の市内福祉施設での体験学習を実施していますが、平成27年度は、参加者はありませんでした。

5 いきいき介護サポーター事業（市受託事業）

高齢者が市内高齢者施設等で、介護サポーター活動をとおして、社会参加、地域貢献を行いながら、自らの介護予防及び健康増進に取り組むことを支援しました。

実績は、次のとおりです。

登録者数：36人

受入機関：10か所

活動延べ人数：1,018人

活動時間：1,915時間50分

6 共同募金配分金事業

(1) 共同募金運動の実績（岩倉市共同募金委員会）

| | 一般募金 | 歳末たすけあい募金 |
|------|-------------------------------|---------------------|
| 期 間 | 10月1日～11月30日 | 12月1日～12月31日 |
| 募集方法 | 戸別募金、法人募金、街頭募金、職域募金、学校募金、窓口募金 | 戸別募金、街頭募金、職域募金、窓口募金 |

| 区 分 | 目標額（円） | 実績額（円） | 達成率（%） |
|-----------|-----------|-----------|--------|
| 一 般 募 金 | 5,500,000 | 4,239,674 | 77.1 |
| 歳末たすけあい募金 | 2,600,000 | 2,537,131 | 97.6 |
| 合 計 | 8,100,000 | 6,776,805 | 83.7 |

(2) 一般募金配分金事業

共同募金の配分を受けて、次のとおり実施しました。

ア 高齢者福祉事業

(ア) 介護者のつどい すみれ会

高齢者を介護している方、介護していた方が、集まり、互いに日ごろの介護での悩み、迷いや喜びなどを話し、介護に関する講演、介護方法などを学ぶとともに、介護疲れ等からリフレッシュし、在宅での介護の一助になることを目的として開催しました。

開催結果は、次のとおりです。

| | |
|---------|-----------|
| 開催回数（回） | 延べ参加者数（人） |
| 11 | 122 |

イ 障害者福祉事業

(ア) スポーツフェスティバル

6月6日に岩倉市総合体育文化センターで、障害児・者の自立と社会参加を促進し、体力の向上や健康増進に資するとともに、地域の人々との交流の機会を通して障害への理解を深めることを目的に開催しました。

開催結果は、次のとおりです。

(単位：人)

| 参加者 | ボランティア等 | 種 目 |
|-----|---------|---|
| 29 | 52 | フライングディスク投げ、カローリング、ボッチャ、ボール蹴り、たまいれ、つなひき |

(イ) 障害者団体への支援・協力

障害者連絡協議会などの団体の円滑な活動を支援するために、各種事業や会議等に出席しました。

(ウ) おもちゃ図書館

心身に障害のある子どもたちなどに、おもちゃでの遊びをとおして心身の発達を促すことを目的に、岩倉市ふれあいセンターで、おもちゃの貸し出しと遊び場を提供しています。運営は、ボランティア団体「さくらんぼ」の協力を得ています。

開催結果は次のとおりです。

| 開催日時 | 開催回数(回) | 利用者数(人) | 貸出数(件) |
|---------------|---------|---------|--------|
| 毎週月曜日午前10時～正午 | 45 | 531 | 35 |

ウ 福祉育成・援助活動事業

(ア) 火災住居への見舞金

市内の住居家屋が半焼または全焼した場合に見舞金を支給しました。

実績は、次のとおりです。

| | 件数 (件) | 金額 (円) |
|----|--------|--------|
| 半焼 | 1 | 5,000 |
| 全焼 | 0 | 0 |

エ 福祉団体等助成事業

社会福祉関係団体の活動促進を図るため、補助金を交付しました。

実績は、次のとおりです。

| 区 分 | 団体数 |
|--------------|-----|
| 高齢者福祉事業 | 1 |
| 障害者福祉事業 | 5 |
| 児童・青少年福祉事業 | 1 |
| 福祉育成・援助活動事業 | 4 |
| ボランティア活動育成事業 | 1 |
| 合 計 | 12 |

オ 地域福祉活動事業助成

各区へ一般募金の1割を地域福祉活動事業費として助成しました。

(3) 歳末たすけあい配分金事業

ア 児童・青少年福祉事業

療育支援のため、指定児童発達支援事業所・あゆみの家のクリスマス会で、通所者(20人)に図書券(2,000円/人)を贈りました。

イ 義援金等の配布

・市内外の施設へ、次のとおり慰問品を届けました。

| 対 象 者 区 分 | 対象者数 (人) | 慰問品 | 金額 (円) |
|---------------------|----------|-------|---------|
| 岩倉市外障害者施設、特別養護老人ホーム | 67 | バスタオル | 100,500 |

・歳末たすけあい義援金

| 対象者区分 | 対象者数(人) | 配分額(円) |
|----------|---------|---------|
| 介護者手当受給者 | 53 | 106,000 |

ウ ひとり暮らし高齢者事業

各支会に事業費として、次のとおり配分しました。

| 対象者区分 | 対象者数(人) | 配分額(円) |
|------------------|---------|---------|
| ひとり暮らし高齢者ふれあい事業費 | 592 | 393,680 |

また、各支会が行うふれあい・いきいきサロン事業や岩倉市民生委員児童委員が実施した、ひとり暮らし高齢者年賀状送付事業への助成等を行いました。

エ 夢コンサート(歳末たすけあい募金配分金事業)

12月13日に岩倉市総合体育文化センターで、障害者、個人やボランティア団体等が一堂に会して、音楽を楽しみながら交流を図るとともに、障害者の理解、啓発を図ることを目的に開催しました。

開催結果は、次のとおりです。

(単位：人)

| 参加者 | ボランティア等 |
|-----|---------|
| 81 | 40 |

7 資金貸付事業

(1) 貸付相談支援業務

地域の低所得世帯、高齢者世帯、障害者世帯に対し、経済的自立と生活意欲の助長促進、加えて在宅福祉・社会参加の促進を目的に一時的に必要とする資金の貸付相談を行い、その世帯が必要としている貸付制度の利用につなげるよう努めました。

また、生活福祉資金貸付事業における相談員を1人配置しました。

ア 貸付事業における相談内容

| 相談内容 | 相談件数 (件) | 比率 (%) |
|----------------|----------|--------|
| 生活費 | 30 | 73.2 |
| 医療費 | 1 | 2.4 |
| 失業等による生活苦 | 0 | 0.0 |
| 生活保護受給までのつなぎ資金 | 8 | 19.5 |
| その他 | 2 | 4.9 |
| 合 計 | 41 | 100 |

イ 貸付事業における種別ごとの相談件数

| 資金種別 | 相談件数 (件) | 比率 (%) |
|------------|----------|--------|
| 生活福祉資金貸付事業 | 2 | 4.9 |
| 総合支援資金貸付事業 | 0 | 0.0 |
| 法外貸付事業 | 39 | 95.1 |
| 出産資金貸付事業 | 0 | 0.0 |
| 合 計 | 41 | 100 |

(2) 生活福祉資金貸付事業 (貸付主体 愛知県社会福祉協議会)

ア 貸付件数等

(単位：件)

| 新規貸付件数 | 償還中貸付件数 | 償還完了件数 |
|--------|---------|--------|
| 0 | 47 | 3 |

イ 貸付及び償還等の状況

(単位：円)

| | 元金 | 貸付利子 | 延滞利子 | 合 計 |
|---------|------------|---------|-----------|------------|
| 貸 付 金 額 | 28,406,000 | 451,435 | 3,307,000 | 32,164,435 |
| 未償還金残高 | 19,213,527 | 188,295 | 4,427,101 | 23,828,923 |

(3) 総合支援資金貸付事業（貸付主体 愛知県社会福祉協議会）

生計中心者がこれまで継続した就労により収入を得て、その収入で生計を維持してきたが、生計中心者の離職等により困窮し、建て直しのために一時的な貸付けをすることで解決・自立できる世帯へ貸付けを目的。

ア 貸付件数等

(単位：件)

| 新規貸付件数 | 償還完了件数 |
|--------|--------|
| 0 | 0 |

イ 貸付及び償還等の状況

(単位：円)

| | 元金 | 貸付利子 | 延滞利子 | 合 計 |
|---------|------------|-----------|---------|------------|
| 貸 付 金 額 | 18,713,015 | 1,199,500 | 0 | 19,912,515 |
| 未償還残高 | 17,366,925 | 1,139,910 | 420,357 | 18,927,192 |

(4) ぐらし資金貸付事業（原資 1,500,000円 愛知県社会福祉協議会）

ア 貸付件数等

(単位：件)

| 新規貸付件数 | 償還完了件数 |
|--------|--------|
| 0 | 0 |

イ 貸付及び償還等の状況

(単位：円)

| 区 分 | 貸付の状況 | | 償還の状況 | 支払免除 | | 未償還額累計 | |
|----------|-------|----|-------|------|----|--------|---------|
| | 件数 | 金額 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 |
| 平成 26 年度 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 16 | 757,000 |
| 平成 27 年度 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 16 | 757,000 |

(5) 法外貸付事業

ア 平成 27 年度償還完了件数 37 件

イ 貸付及び償還等の状況

(単位：円)

| 区 分 | 貸付の状況 | | 償還の状況 | 支払免除 | | 未償還額累計 | |
|----------|-------|---------|---------|------|-----------|--------|-----------|
| | 件数 | 金額 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 |
| 平成 26 年度 | 37 | 836,728 | 548,727 | 0 | 0 | 162 | 3,768,000 |
| 平成 27 年度 | 33 | 749,000 | 768,000 | 55 | 1,436,000 | 60 | 1,380,500 |

(6) 出産資金貸付事業 (原資 500,000円 岩倉市)

ア 平成 27 年度償還完了件数 0 件

イ 貸付及び償還等の状況

(単位：円)

| 区 分 | 貸付の状況 | | 償還の状況 | 未償還額累計 | |
|----------|-------|----|-------|--------|--------|
| | 件数 | 金額 | 金額 | 件数 | 金額 |
| 平成 26 年度 | 0 | 0 | 0 | 2 | 74,000 |
| 平成 27 年度 | 0 | 0 | 0 | 2 | 74,000 |

8 日常生活自立支援事業

認知症高齢者や知的障害者、精神障害者など福祉サービスの契約や利用料の支払いなどに不安を感じている人に対して、契約に基づき生活支援員（登録者9人）を派遣するなどして自立生活を支援する取り組みを行いました。

利用状況は、次のとおりです。

(単位:件)

| | |
|-----------------|----|
| 平成26年度からの継続利用件数 | 10 |
| 平成27年度からの新規契約件数 | 6 |
| 平成27年度利用解約件数 | 3 |
| 平成27年度末利用件数 | 13 |

9 居宅介護等事業

(1) 訪問介護事業（介護保険事業）

| | 派遣件数（件） | 派遣回数（回） | 派遣時間 |
|------|---------|---------|------------|
| 介護給付 | 264 | 2,487 | 2,249時間45分 |
| 予防給付 | 307 | 1,861 | 1,813時間 |

(2) 母子家庭等日常生活支援員派遣事業（市受託事業）

実績はありませんでした。

(3) 老人ホームヘルプ派遣事業（市受託事業）

実績はありませんでした。

10 障害福祉サービス事業

派遣実績は、次のとおりです。

(1) 障害福祉サービス事業（介護給付支給決定を受けた方の居宅介護）

| | 派遣件数（件） | 派遣回数（回） | 派遣時間 |
|-------|---------|---------|-------------|
| 身体障害者 | 77 | 620 | 801 時間 45 分 |
| 知的障害者 | 20 | 319 | 209 時間 15 分 |
| 精神障害者 | 87 | 807 | 789 時間 45 分 |
| 難病患者等 | 0 | 0 | 0 時間 |
| 障 害 児 | 0 | 0 | 0 時間 |

(2) 移動支援事業（屋外での移動が困難な障害者等について、外出のための支援）

| | 派遣件数（件） | 派遣回数（回） | 派遣時間 |
|-------|---------|---------|------------|
| 知的障害者 | 12 | 12 | 66 時間 |
| 身体障害者 | 11 | 36 | 55 時間 30 分 |
| 精神障害者 | 8 | 17 | 15 時間 30 分 |

(3) 生活サポート事業（介護給付支給決定者以外の方について、日常生活に必要な支援）

実績はありませんでした。

11 居宅介護支援事業（介護保険事業）

介護支援計画書の作成状況は、次のとおりです。

（単位：件）

| | 要支援 | | 要介護 | | | | | 合計 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|-------|
| | 1 | 2 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | |
| 作成数 | 97 | 144 | 476 | 262 | 121 | 144 | 40 | 1,284 |

1 2 基金運営事業

(1) 社会福祉基金運営事業

社会福祉基金は、昭和62年度に社会福祉事業の振興と地域社会福祉の増進に寄与することを目的に創設しました。平成27年度に寄せられました寄付金の総額は、870,640円でした。

寄付の内訳及び積立状況は、次のとおりです。

| 種 別 | 件 数 | 寄付金額(円) |
|-------------------|-------|------------|
| 香典返し等 | 1 件 | 20,000 |
| 各種団体・サークル | 18 団体 | 494,534 |
| 個人 | 7 人 | 354,000 |
| 窓口募金 | | 2,106 |
| 合 計 | | 870,640 |
| 積立状況 | | 金額(円) |
| 平成26年度末積立金残額 | | 46,213,206 |
| 平成27年度基金積立額(利息含む) | | 883,913 |
| 平成27年度基金取崩額 | | 1,471,797 |
| 平成27年度末積立金残額 | | 45,625,322 |

(2) 児童健全育成ボランティア基金運営事業

児童健全育成ボランティア基金は、平成元年度に児童の健全育成及びボランティア活動の推進を図ることを目的に創設しました。

積立状況は、次のとおりです。

| 積立状況 | 金額(円) |
|---------------|-----------|
| 平成27年度末積立基金残額 | 2,796,000 |

なお、基金利息のうち843円を岩倉ボランティアサークルへ助成しました。

(3) 介護運用積立基金運営事業

介護運用積立基金は、平成16年度に介護事業の運営の安定を目的に創設しました。

積立状況は、次のとおりです。

| 積立状況 | 金額（円） |
|-------------------|------------|
| 平成26年度末積立金残額 | 39,512,435 |
| 平成27年度基金積立額(基金利息) | 2,006,003 |
| 平成27年度基金取崩額 | 0 |
| 平成27年度末積立金残額 | 41,518,438 |

第2 公益事業

1 岩倉市ふれあいセンター管理事業

平成21年度から岩倉市ふれあいセンターの指定管理者として岩倉市から指定を受け、各種団体への利用促進と管理運営に努めました。

平成27年度利用状況は、次のとおりです。

(単位：回)

| 利用区分 | 利用回数 |
|---------------|------|
| 研修・会議室（2階） | 275 |
| 多目的ホール（2階） | 195 |
| ボランティア活動室（2階） | 11 |
| 視聴覚室兼研修室A（3階） | 255 |
| 視聴覚室兼研修室B（3階） | 257 |
| 福祉団体活動室（3階） | 177 |

2 地域包括支援センター事業

(1) 包括的支援事業

ア 介護予防ケアマネジメント業務

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう各機関と連携を図りながら、介護予防の支援を図りました。

(ア) 元気アップ高齢者

介護予防への取り組みが必要となる方に対し、対象となる介護予防教室（運動機能向上、栄養改善、口腔機能向上の各教室）の参加を促すための電話勧奨を実施しました。

| 勧奨対象者 | 勧奨電話及び訪問件数 | 介護予防教室参加申込者 |
|---------|------------|-------------|
| 1,309 人 | 712 件 | 79 人 |

(イ) 一次予防事業

介護予防への取り組みができるよう介護予防教室を実施しました。受付などは参加者の協力を得ながら、講師には、音楽療法、運動指導士や大学の教授などを招き開催しました。

平成27年度は、次のとおりでした。

| 会場名 | 回数 | 参加者数 |
|-------------------------|-----|------|
| ふれあいセンター（毎月第4木曜日 午前10時） | 12回 | 230人 |
| さくらの家（毎月第4水曜日 午後1時30分） | 12回 | 189人 |
| 第四児童館（毎月第2木曜日 午前10時） | 11回 | 161人 |
| 合計 | 35回 | 580人 |

(ウ) 介護予防講演会

住み慣れた地域で生きがいをもち生活するための介護予防に関する基礎的な知

識を広めるため、一般高齢者を対象に介護予防講演会を開催しました。

開催日時：平成27年9月29日（火） 午前10時から11時30分

開催場所：岩倉市生涯学習センター

講師：日本福祉大学 小林培男教授

テーマ：「元気で長生き介護予防～今日からはじめる介護予防～」

参加者は、34人

イ 総合相談支援業務

(ア) 総合相談

平成27年度は、次のとおりでした。

相談件数 811件

(イ) 保健福祉相談

市老人クラブ連合会の主催事業に協力をし、出張相談を行いました。

平成27年度は次のとおりでした。

| さくらの家 | 南部老人憩の家 | 合計 |
|-------|---------|------|
| 299件 | 149件 | 448件 |

(ウ) 実態把握

ネットワークを活用するほか、様々な社会資源との連携、戸別訪問、家族や近隣住民からの情報収集により、高齢者の心身の状況や家族の状況等について実態が把握に努めました。

平成27年度は次のとおりでした。

| | | |
|--------------------|------------------------|------------|
| ひとり暮らし高齢者 実態把握数 | ひとり暮らし未認定者 世帯実態把握調査 | 高齢者世帯実態把握数 |
| 227 件 | 19 件 | 13 件 |

ウ 権利擁護業務

高齢者の権利擁護に関する成年後見、虐待、消費者被害について各機関との連携を図りながら、対応をしました。

(ア) 高齢者虐待

平成27年度は次のとおりでした。

| | |
|-----------------|-----|
| 相談件数 | 4 件 |
| 高齢者虐待防止コア会議 | 6 回 |
| 高齢者虐待防止ネットワーク会議 | 3 回 |
| 啓発活動 | 0 回 |

(イ) 消費者被害

平成27年度は次のとおりでした。

| | |
|------|-----|
| 相談件数 | 3 件 |
| 啓発活動 | 0 回 |

(ウ) 成年後見

平成27年度は次のとおりでした。

| | |
|------|-----|
| 相談件数 | 7 件 |
| 啓発活動 | 0 回 |

(エ) その他

平成27年度は次のとおりでした。

相談件数 3件

エ 包括的ケアマネジメント業務

地域の介護支援専門員に対し、個別の相談や、会議等を通じ研修会や情報提供を実施しました。

平成27年度は次のとおりでした。

| | |
|-----------------|--------------|
| 相談件数 | 30件 |
| 居宅介護支援事業所連絡調整会議 | 6回（参加者数135人） |

(2) 地域包括ケアシステムの推進

地域包括ケアシステムの推進を図るため、各関係機関との連携を図るため、会議等を開催しました。

平成27年度は次のとおりでした。

| | |
|------------------|-----|
| 地域包括支援センター連絡調整会議 | 12回 |
| 地域ケア会議 | 2回 |
| 小地域ケアネットワーク会議 | 15回 |

(3) 指定介護予防支援事業

ア 介護予防支援（要支援1，2の人）

平成27年度は次のとおりでした。

(ア) 介護予防支援サービス計画に関する契約

| | |
|----------------|-------------|
| 居宅介護支援事業所との契約数 | 要支援認定者との契約数 |
| 30事業所 | 158件 |

(イ) 介護予防支援サービス計画作成数

(単位：件)

| 地域包括支援センター作成数 | 委託先事業所作成数 | 合計 |
|---------------|-----------|-------|
| 1,623 | 2,274 | 3,897 |

(4) その他

ア 地域密着型サービス運営推進会議への出席

市内認知症対応型共同生活介護（グループホーム）4施設、小規模多機能型居宅介護2施設への会議に参加しました。

イ 申請代行

介護保険制度にかかる要介護認定申請、市高齢者福祉サービスにかかる申請代行等を行いました。

平成27年度は次のとおりでした。

| | |
|------------|-----|
| 介護保険関連 | 84件 |
| 市高齢者福祉サービス | 39件 |

ウ 広報・啓発

(ア) 社会福祉協議会広報紙への掲載

(イ) いわくら福祉フェスティバルへの参加

平成27年11月7日（土）、8日（日）に開催しました福祉フェスティバルにおいて地域包括支援センターの啓発と介護予防の啓発を実施しました。

エ 徘徊高齢者への対応

徘徊SOSネットワーク事業において、徘徊した認知症の高齢者の搜索等の支援を行いました。

平成27年度は次のとおりでした。

徘徊通報・捜索・相談 8件

また、認知症地域見守り支援協力事業者、市内介護保険サービス事業所、ボランティアセンター登録団体等の協力を得て徘徊高齢者等捜索模擬訓練事業を実施しました。

| | |
|--------------|-----|
| 事前研修会 | 39人 |
| 徘徊高齢者等捜索模擬訓練 | 32人 |